

2020年度 国際学術論文掲載料補助（第1回～第4回）の募集について

1 概要

この補助費は、国際的影響力のある海外学術論文誌に研究論文を投稿し、Original Journal Paperとして公刊された場合に必要となる論文掲載料（投稿料）等を補助するものです。

2 目的

(1)優れた研究成果を基に慶應義塾大学の国際発信力を高めるとともに、サイテーションやレピュテーションなどで測られる研究と教育に関する大学の国際的評価を高める。

(2)国際的な学術コミュニティとの連携を強化しつつ、慶應義塾の持ち味を生かして世界に貢献し、国際評価を高めていく。

3 申請資格

大学専任教員

※ 掲載料・投稿料を支払った方（領収書の宛名となった方）が申請を行ってください。

4 対象となる論文及び学術論文誌

・国際的影響力のある海外学術論文誌

※ 全文が外国語で書かれた査読付き論文に限ります。

※ 論文1編につき申請は1件に限ります。学内教員の共著の場合、複数人がそれぞれ本補助金を申請することはできません。

※ 審査は都度行いますので、過去に採択された学術論文誌が必ずしも毎回採択されるとは限りません。

※ 粗悪学術誌いわゆる「ハゲタカジャーナル」への掲載は補助対象となりませんのでご注意ください。ハゲタカジャーナルへの投稿を防ぐため、下記のサイトをご参照ください。

<https://libguides.lib.keio.ac.jp/oa/publish>

5 補助コース

<タイプA>

審査により国際的に影響力のある学術論文誌への掲載と判断された場合、原則として論文掲載料の全額を補助します。補助額は、審査の上決定します。

※ 国際的共著論文（有力な海外研究者との共同論文）を優先的に補助します。

※ 日本国内発行の外国語による学術論文誌は、申請できません。

※ インパクトファクターがついていない場合は、申請書に「本申請に値することを説明する情報」を記載し、当該分野での重要度が示される客観的資料を添付してください。

<タイプB>

海外学術論文誌に掲載された場合、5万円を上限として論文掲載料を補助します。

※ 日本国内発行の外国語による学術論文誌も申請可能

※ タイプA・タイプBともに、第1回から第4回の各回ごとに、1件の申請が可能です。

※ タイプAとタイプBの併願はできません。ただし、タイプAに申請し、不採択となった場合に次回タイプBに申請することは可能です。

6 対象とする期間

2020年度中に「国際的影響力のある海外学術論文誌」に掲載され、申請時まで申請者本人名義で支払いが完了しているもの。

7 補助対象となる経費

原則として、学術論文誌掲載に係る最低限の経費を補助します。

<補助対象となる経費の例>

- ・投稿料、掲載料、Web 掲載料、オープンアクセス料、等

<補助対象外の経費の例>

- ・別刷り代、英文校正代、振込手数料、等

※ ただし、別刷り代や英文校正代等の経費が掲載料に組み込まれていて料金の切り分けができない場合のみ補助対象とします。申請の際、それらの代金が含まれているかどうかを明示してください。

8 申請方法

Web システムで申請書を作成し、紙媒体を必要書類と一緒に提出してください。

<提出書類>

- ①申請書：申請期間内に [keio.jp\(https://login.keio.jp\)](https://login.keio.jp) にログインして申請書を作成
keio.jp アプリケーションのメニューから「研究」→「塾内研究助成 Web システム」→「国際学術論文掲載料補助」
- ②掲載料（投稿料）の請求書
- ③領収書（または送金計算書）の原本
- ④論文掲載誌（抜き刷り）または、掲載された原稿
- ⑤クレジットカードによる支払いの場合は、カード会社発行の利用明細書（該当箇所を明示）

※ Web 申請だけでなく、紙媒体にて申請書と必要書類の提出が必須です。

※ 支払に関する書類は全て申請者本人名義のものとしてください。

※ ダウンロード式等複製可能な領収書を提出する場合は、他資金に二重申請することのないように注意ください。

<年度末の対応について>

領収書の日付で年度を判断します。年度末付近に掲載され、支払いが翌年度になった場合、掲載は前年度ですが、領収書の日付は翌年度となります。この場合に限り、翌年度の提出期間に提出してください。クレジットカードによる支払いで領収書がない場合はカード明細の引き落とし日で年度を判断します。

9 提出期間・提出先

※ web システムでの申請書作成（入力・印刷）は、5月18日（月）から可能となります

提出期間：2020年6月1日～7月31日（第1回）

2020年8月11日～10月30日（第2回）

2020年11月2日～12月23日（第3回）

2021年1月6日～2月26日（第4回）

提出先：学術研究支援部研究資金担当に提出してください（※医学部・理工学部・薬学部を除く）

※ 医学部所属教員は、信濃町キャンパス学術研究支援課に提出してください。

※ 理工学部所属教員は、理工学部学術研究支援課に提出してください。

※ 薬学部所属教員は、芝共立学術研究支援課に提出してください。

なお、医学部・理工学部・薬学部では、締切日を別に設定しているため、各地区の学術研究支援課の窓口で確認してください。

10 審査

(1) 審査方法

審査委員会で審査の上、採否を決定します。

(2) 審査結果の通知

各回締切日の1ヵ月～2ヶ月後を目安に、申請者宛に通知します。

補助金は、給与振込口座に振り込みます。

以上